

こども

# 子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

にん た

5000人の食べものを、

ようい

用意されたイエスさま



<sup>ぶん</sup>  
文: E. Duncan Hughes

<sup>え</sup>  
絵: Janie Forest  
Alastair Paterson

<sup>かいさくしゃ</sup>  
改作者: Ruth Klassen

<sup>ほんやくしゃ</sup>  
翻訳者: Yuko Kajiki  
監修者: Dan Ellrick

<sup>しゅっぱんしゃ</sup>  
出版社: Bible for Children  
[www.M1914.org](http://www.M1914.org)

©2020 Bible for Children, Inc.

<sup>きよか</sup> 許可: <sup>たにん</sup> 他人に <sup>う</sup> 売らない限り <sup>かぎ</sup> 限り <sup>はなし</sup> このお話の <sup>また</sup> コピー、又はプリントは、  
<sup>きよか</sup> 許可されています。



じん

しん

パリサイ人とよばれるリーダーが、たくさんいました。かれらは、とても信こうぶ

ひと

い

かい人たちです。あれあれ、でも、イエスさまのことで、うそばかり言っていますよ。あるリーダーたちは、イエスさまを、ころそうとさえしたのです。

かみ

なぜなら、かれらは、イエスさまを、ほんとうの神さ

こ

しん

まの子って、信じなかったからです。イエスさまは、

かみ

こ

神さまの子だとわかるたくさん  
のふしぎなことを、  
きせきを、なさったの  
にね。



ある日、イエスさまは、ガリラヤ湖のむこうぎしへ、わたられました。たぶん、

イエスさまは、すこしお休みしたかったのでしょうか。たくさんの人たちが、いつもイエスさまのまわりに、あつまっていましたから。

けれども、人々は、すぐにイエスさまを、

見つけましたよ。みんなは、イエスさまが、すばらしいきせきを、なさったことを、していました。だから、イエスさまといっしょに、いたいのですね。



イエスさまは、<sup>やま</sup>でしたちを、<sup>い</sup>あれはてた山につれて行かれ、そこにす

わって、<sup>ひとびと</sup>おしえられました。人々が、<sup>じかん</sup>どんだんどんふえて

いきますね。まもなく、ばんごはんの時間。みんなは、  
きっと、おなかが、  
すいているにちがいありません。



ひとびと

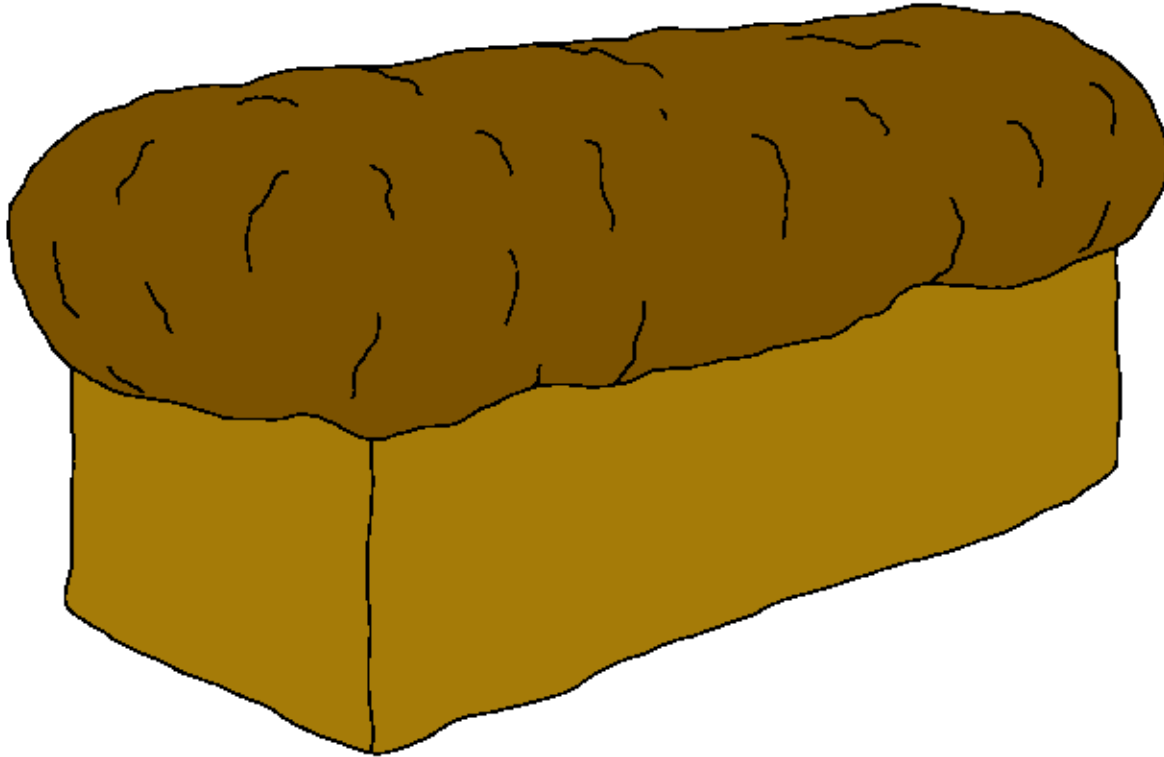
イエスさまは、あつまった人々を、ごらんになりました。たくさん、いますね。

ひと

そして、ピリポにたずねられました。「ここにいる人たちが、食べるパンを、

みせ

どこで、かいましょう。」でもね、まわりには、たべものの店など、ありませんね。イエスさまは、いったい、どうなさるつもり？



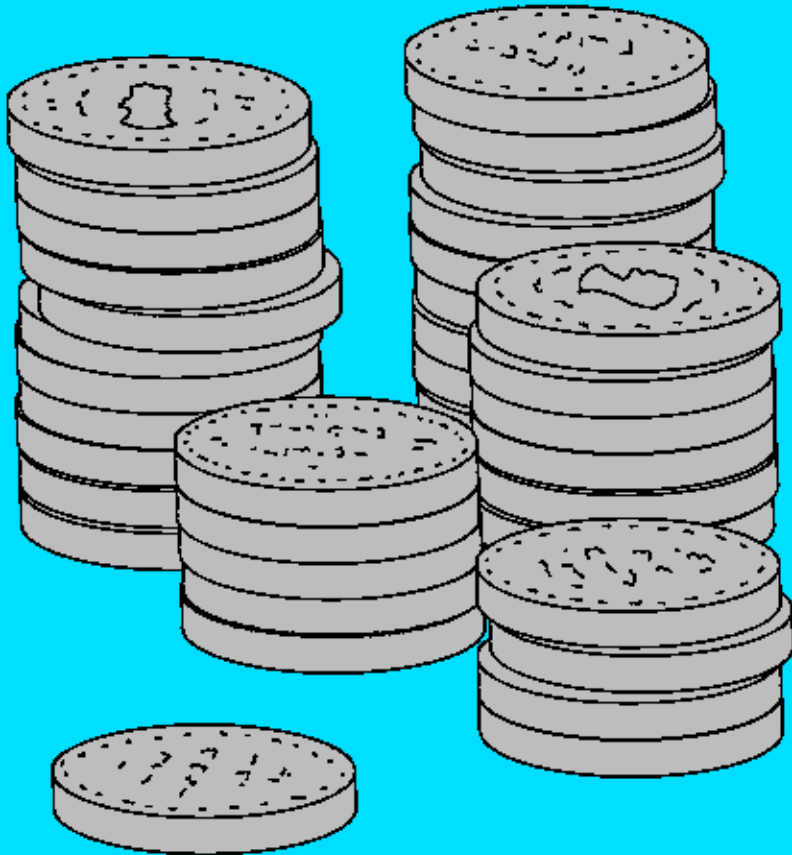
「イエスさま、ここにいる人たち、  
みんなにたべものを、あたえるので

かね

すか。たくさんのお金が、いります  
よ。」ピリポは、こたえました。イ  
エスさまと、でしたちは、そんなに

かね

お金をもっていません。



もうひとりのでし、アンデレ

<sup>い</sup>  
は、言いました。かれは、

<sup>きょうだい</sup>  
シモンペテロの兄弟です。

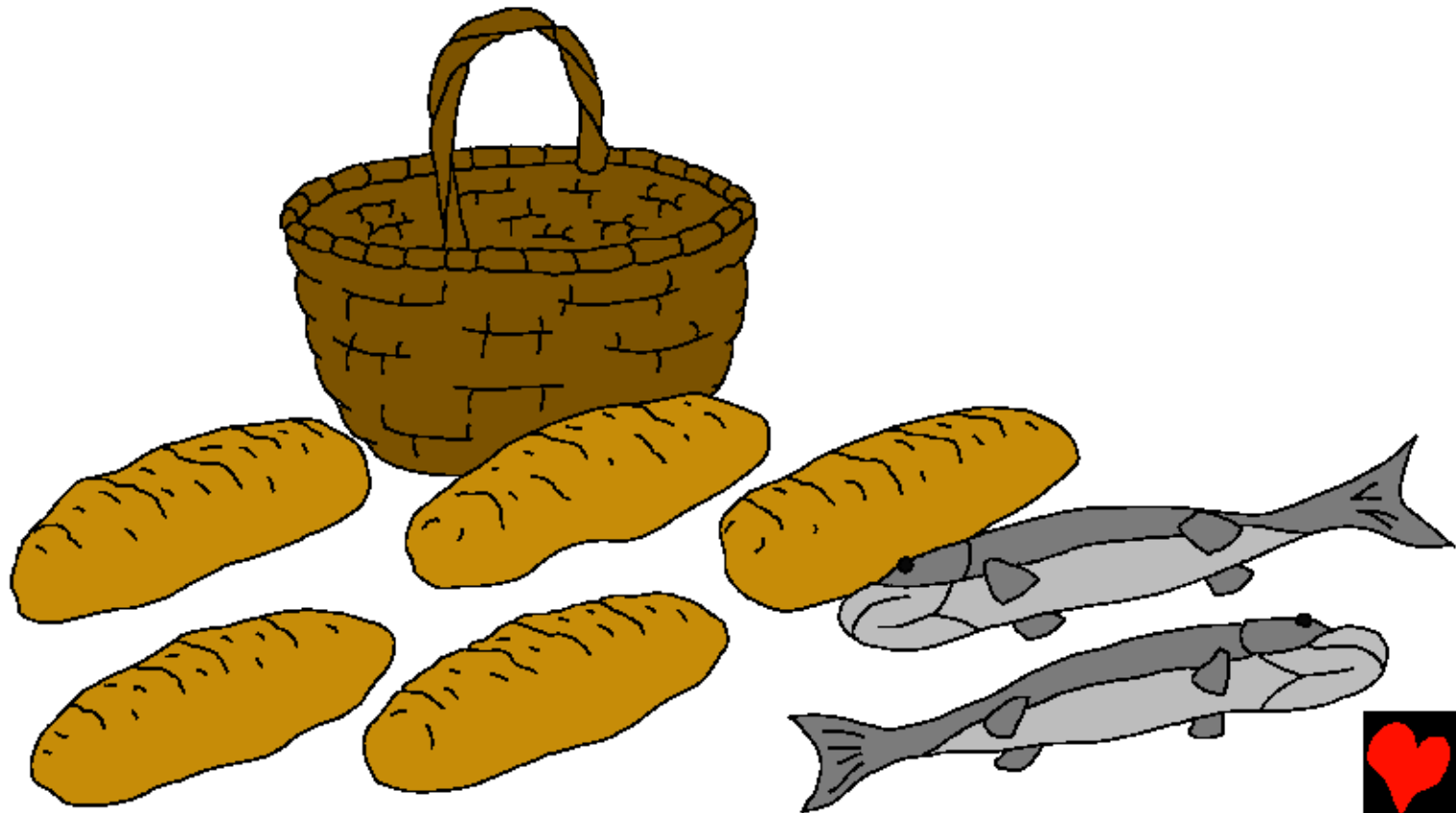
<sup>おとこ</sup>  
「イエスさま、ここに、男

<sup>こ</sup> <sup>こ</sup>  
の子がいます。その子は、  
5つのオオムギのパンと、  
2ひきのさかなを、もって  
いるのですが・・・。」





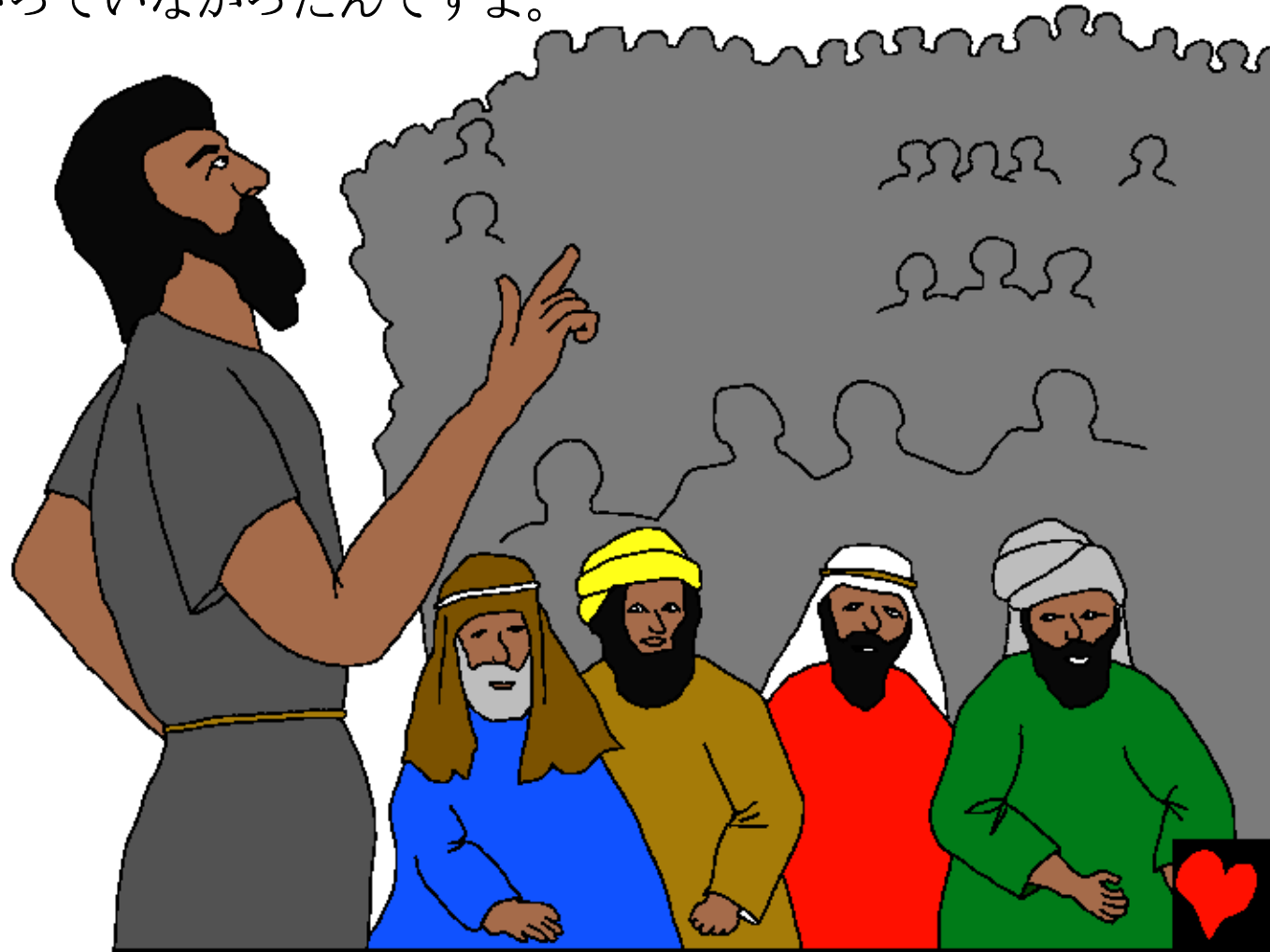
「・・・でも、こんなに、おおぜいひとの人がいるのに、どうすればいいのだら  
う。」アンデレは、その小さな男ちい おとこ この子の、おべんとうを、どうやって、こんな  
におおくひとびとの人々に、わけることができるのか、わかりません。その子が、じぶ  
んのおべんとうを、よろこんでイエスさまにあげたいと、思おもっていてよね。



イエスさまは、<sup>い</sup>言われました。<sup>ひとびと</sup>「そこにいる人々みんなを、すわらせなさい。」

そこで、<sup>おとこ</sup>男の人たちは、<sup>ひと</sup>みんなすわりました。そのかずは、なんと

<sup>にん</sup>5000人。<sup>にん</sup>うわあ！5000人も！<sup>おんな</sup>このかずはね、<sup>ひと</sup>そこにいた女の人や、  
<sup>にん</sup>こどものかずが、<sup>おんな</sup>はいっていなかったんですよ。



つぎに、イエスさまは、その男の子から、パンとさかなを、とられました。

その小さな子は、イエスさまを、信じていたにちがいありません。じつは、

その子は、なぜイエスさまが、自分のおべんとうを、とってしまわれたのか、また、そのおべんとうで、なにをなさるつもりなのか、ぜんぜん、わからなかったのです。もしかして、その

子は、こう思ったかもしれませんね。「もし、ぼくが、おべんとうをイエスさまに、あげてしまったら、ぼくのごはんは、なくなってしまうんだけどな。」それでも、

その子は、イエスさ

まを信じ、自分のおべんとうをわたしたのです。



それから、イエスさまは、お祈りして、神さまにかんしゃを、ささげました。  
えっ、たった5つのパンと、2ひきのさかなのために？ はい、そうですよ！

イエスさまは、言われました。「ありがとうございます。」

そして、神さまに、そのたべものを、

祝ふくしてくださるよう、  
おねがいされました。



いの  
お祈りのあと、イエスさまは、パンとさかなを、

ちい  
小さくちぎり、でしたちに、わたされました。  
すると、ふしぎなことに、かれらは、  
そのパンとさかなを、そこにいるすべ

ひとひと わ  
ての人々に、分けあたえることが、

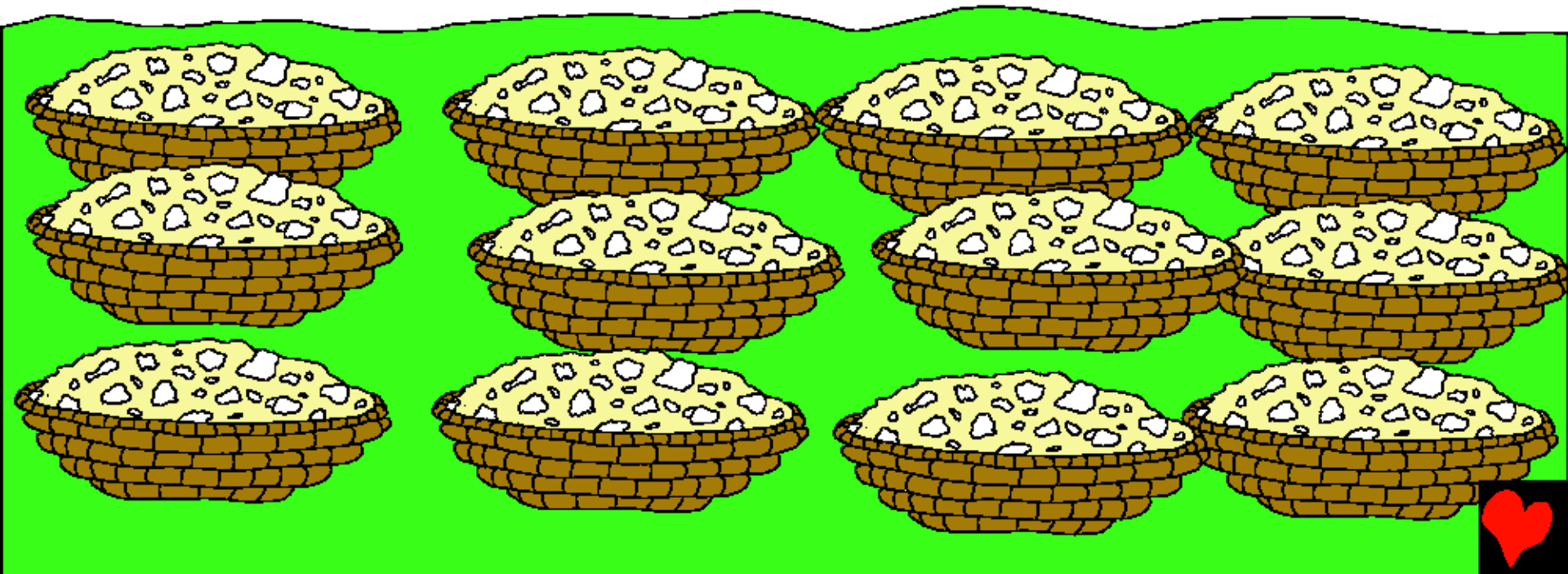
ひとひと  
できたのです。そのとき、人々は、  
イエスさまのなさったきせきを、

み  
見ました。みんな、たらふくたべ  
ましたよ。けれども、パンとさかなは、  
まだなくなりません。



みんな、おなかがいっぱい。でも、まだまだ、たくさんのパンやさかなが、のこっていますよ。「ばらばらのパンくずを、あつめなさい。すこしも、むだにな

らないようにね。」イエスさまは、でしたちに、<sup>い</sup>言われました。さて、みんながたべたのこしたパンくずを、あつめてみると、どうでしょう。12のかごは、5つのオオムギのパンくずで、いっぱいになったのです。



ひ おとこ こ  
その日、イエスさまは、男の子のわずかなおべんとうから、

にん ひとびと  
5000人いじょうの人々にしよくじを、あたえられました  
ね。また、べつのあるときには、7つのパンと、すうひきの

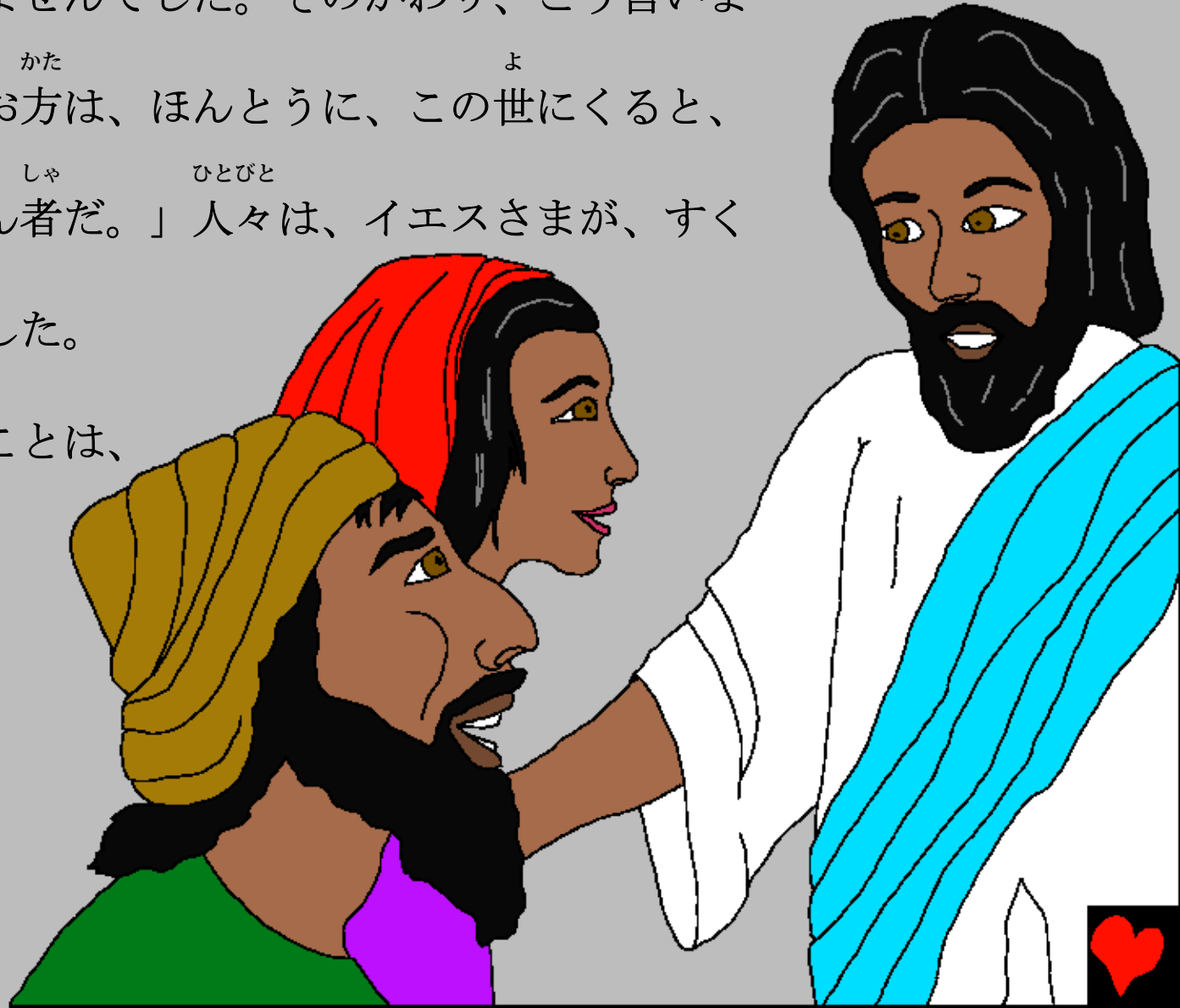
にん ひとびと  
さかなから、4000人もの人々に たべものをくださった  
ことも、ありました。



まち ひと み じん  
町の人たちは、これらのしるしを見たとき、パリサイ人のよ  
うに、おこったりしませんでした。そのかわり、こう言いま  
い  
した。「ああ、そのお方は、ほんとうに、この世にくると、  
かた よ  
やくそくされたよげん者だ。」人々は、イエスさまが、すく  
しゃ ひとびと  
ぬし  
い主って、わかりました。

ぬし  
すくい主がこられることは、

かみ  
神さまのみことばに、  
やくそくされていま  
したからね。





にん た

ようい

5000人の食べものを、用意されたイエスさま

かみ み せいしょ しる  
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ふくいんしょ しょう  
ヨハネによる福音書 6 章

み ひら ひかり あた  
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん

詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし わたし かみ  
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、  
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、  
おも  
思っています。

かみ わたし かみ  
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしゃいます。それを、神さま  
は、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

かみ あい ひとり こ  
けれども、神さまは、あなたをとて愛していらっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ  
よ おく つみ じゅうじかじょう な  
の世に送って下さいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども  
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのです。もし、あなたがイエスさ  
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま  
いま ところ き なか す  
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んで下さいます。そして、いつまでもイエスさ  
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。  
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な  
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなって  
下さいました。そして、よみがえって、いま生きて  
わたし なか き つみ わたし いま  
いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あたら  
しい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいること  
ができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たすけて  
ください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ  
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

